

は じ め に

近年、少子高齢社会の到来や、核家族化、価値観や生活様式の多様化などに伴い、年々地域のつながりの希薄化が課題となっています。

特に、団塊世代が75歳以上に移行する2025年問題への解決にむけては、地域で支え合う柔軟で多様なサービスの創出が急務とされています。

本市においても、令和2年度に策定されました「第8期宜野湾市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」のもと、高齢者が住み慣れた地域で安心して自分らしい暮らしを継続して営むことができるよう、「地域包括ケアシステム」の実現に向けた取り組みを引き続き推進して参ります。

令和元年度には「第2期宜野湾市子ども・子育て支援事業計画」を策定し、すべての子どもが夢や希望を持って成長していくことができ、子どもを安心して生み育てることのできる地域社会を実現することを目指してまいります。障がい福祉分野におきましても、「第6期障がい福祉計画及び第2期障がい児福祉計画」を策定し、障がいがある人もない人も、ともに暮らし、ともに活動できる宜野湾市づくりに取り組んで参ります。

これらの取り組みを推進し、誰もが安心して暮らすことのできる地域社会を構築していくためには、行政と共に市民の皆様、関係機関・団体、企業等の皆様がつながり、支え合っていくことが重要となります。本市地域福祉計画の基本理念であります「チェイシーの心で創る 人と人がつながるやさしい都市（まち）ぎのわん」の実現のため、今後とも一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

本冊子は本市における過去5年間の福祉・保健の事業概要をまとめたものです。多くの方々にご活用いただき、本市の福祉保健行政についてご理解とご協力をいただくための一助となれば幸いです。

令和4年8月

宜野湾市福祉推進部

部 長 岡田 洋代

宜野湾市健康推進部

部 長 崎間 賢